

試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないでください。

令和3年度 第5回しらかわ検定

2級 問題冊子

(問題数50問 試験時間50分)

注意事項

- 1 試験中は受験票、筆記用具、時計（通信機能のないもの）以外は全てかばん等にしまってください。
- 2 携帯電話はマナーモードにするか、電源をお切りください。
- 3 問題冊子は、21ページあります。印刷が不鮮明であったり、ページが不足していたりする場合や、解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて係員にお知らせください。ただし、問題に関する質問にはお答えできません。
- 4 解答は、解答用紙の1から4の数字のうち、正答と思われる番号一つに丸を付けてください。

例えば【第1問】に対して「1」と解答する場合は、次の（例）のように解答用紙に丸を付けてください。

（例）

第1問	①	2	3	4
-----	---	---	---	---

- 5 解答用紙に正しく丸が付けられていない場合や二つ以上に丸が付いている場合は、不正解とします。
- 6 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめ退室していただきます。
- 7 不明な点がある場合や、体調不良やトイレでやむを得ず席を立つ場合は、手を挙げて係員にお知らせください。

【第1問】

現在、白河において確認できる最古の遺跡はどこにありますか。

- ① 白坂石阿弥陀 しらさかいしあみだ ② 白坂下黒川 しらさかしもくろかわ
③ 白坂一里段 しらさかいちりだん ④ 白坂三輪台 しらさかみわだい

【第2問】

市内にある縄文時代の遺跡について、間違っているものはどれですか。

- ① 町屋遺跡や南堀切遺跡から硬玉製大珠や黒曜石が出土した まちや みなみほりきり こうぎよくせいたいしゅ こくようせき
② 下黒川遺跡は谷津田川流域の河岸段丘上に位置する遺跡である しもくろかわ やんたがわりゆういき かがんだんきゅう
③ 主に丘陵地が広がる西部や南部を中心に分布している きゅうりょうち
④ 南堀切遺跡は縄文時代中期の集落跡である みなみほりきり じょうもん しゅうらくあと

【第3問】

市内で確認されている遺跡のうち、人面付弥生土器が出土した遺跡はどこですか。

- ① 天王山遺跡 てんのうやま ② 建鉾山祭祀遺跡 たてほこやまさいし
③ 一里段A遺跡 いちりだん ④ 滝ノ森B遺跡 たきのもり

【第4問】

しもうさづかこふん
下総塚古墳について、正しいものはどれですか。

- ① 本沼芦ノ口もとぬまあしのくちにあり、三方を丘陵きゅうりょうに囲まれている
- ② 6世紀後半に築造ちくぞうされた全長71.8mの前方後方墳ぜんぼうこうほうふんである
- ③ 埋葬施設は横穴式石室よこあなしきせきしつであり、石室内からは切子玉きりこだまやガラス玉が出土している
- ④ 古代白河郡こだいしらかわぐんの長官ちょうかん（郡司ぐんじ）の墓はかと考えられている

【第5問】

ひがし
東地域のかみのでじま上野出島にあり、古墳こふん4基と横穴墓よこあなぼ54基が確認かくにんされている

いせき
遺跡はどこですか。

- ① 筑内古墳群ぎるうちこふんぐん
- ② 大塚遺跡おおつかいせき
- ③ 谷地久保古墳やちくぼこふん
- ④ 観音山横穴墓群かんのんやまよこあなぼぐん

【第6問】

のじくぼこふん けいじょう
野地久保古墳の形状はどれですか。

- ① 上円下方墳じょうえんかほうふん
- ② 前方後方墳ぜんぼうこうほうふん
- ③ 円墳えんふん
- ④ 前方後円墳ぜんぼうこうえんふん

【第7問】

なら へいあん
奈良・平安時代の白河地域について、正しいものはどれですか。

- ①城を整備するため「白河関」が置かれた
- ②関和久官衙は7世紀末から10世紀中頃まで存在していた
- ③陸奥国白河郡には、行政組織として15の里（郷）が置かれていた
- ④関和久官衙遺跡から出土した埴仏と同じものが借宿廢寺跡から出土した

【第8問】

下の文章の（ ）内に当てはまるものはどれですか。

やちくぼこふん のじくぼこふん まいそうしせつ どうほくちほう こだい
谷地久保古墳や野地久保古墳の埋葬施設は、東北地方では古代

しらかわぐん
白河郡でしか確認されていない（ ）を採用している。

- ① ① 塹穴式石室 ② ② 箱式石棺
- ③ ③ 粘土槨 ④ ④ 横口式石槨

【第9問】

白河市に所蔵されている「^{しらかわゆうきけもんじょ}白河結城家文書」について、^{まちが}間違っている

のはどれですか。

- ① ^{いなむらごしよあしかがみつさだごないしよ}稲村御所足利満貞御内書は^{ちよし}コウゾを原料とする楮紙が使われている
- ② ^{こみねとものぶ}小峰朝脩を^{しゆりのだいぶ}修理大夫に任命した^{くぜんあん}口宣案は室町幕府から出された
- ③ ^{いなむらごしよあしかがみつさだごないしよ}稲村御所足利満貞御内書の文面は、^{かたみごう}片見郷（^{ひがしかたみ}東形見）を領地として
預け置く^{むね}旨を伝えたものである
- ④ 最も古い文書は^{ぶんえい}文永元年（1264）に書かれたものである

【第10問】

^{えんげん}延元3年（1338）に^{ゆうきむねひろ}結城宗広が^{きやうとえんせい}京都遠征を行った際、^{さい}高師泰・^{こうのもろやす}泰

^{もろふゆ}師冬と戦いましたが、^{とつぱ}突破できず^{へんこう}進路を変更した場所はどこですか。

- ① ^{くろじがわ}黒地川
- ② ^{あいちがわ}愛知川
- ③ ^{とねがわ}利根川
- ④ ^{あじかがわ}足近川

【第11問】

下の文章の (A) と (B) に当てはまるものの組み合わせはどれですか。

(A) は南北朝時代に南朝の武将として戦功を挙げ、結城家惣領となった。また、(A) の子である (B) は分家として小峰家を創設し、白川城とは別に小峰城を築いた。

- ① A : 結城宗広 B : 結城顕朝
- ② A : 結城親朝 B : 結城宗広
- ③ A : 結城宗広 B : 結城親朝
- ④ A : 結城親朝 B : 結城顕頼

【第12問】

中世白河の城館跡について、間違っているものはどれですか。

- ① 白川城跡から14世紀頃の中国青磁と考えられる陶器の破片が出土した
- ② 高野館跡は戦国時代に常陸の佐竹氏との合戦で最前線基地となった
- ③ 新地山館跡は竜害館跡とともに白河本城防備の拠点として築かれたとされている
- ④ 富沢館跡は隈戸川左岸の丘陵に築かれた大規模な山城であった

【第13問】

どうぞうじゅういちめんかんのんりゅうぞう
銅造十一面観音立像が安置されていた寺院はどこですか。

- ① ^{さいしょうじ}最勝寺 ② ^{だいたうじ}大統寺 ③ ^{かんせんじ}関川寺 ④ ^{しょうほうじ}小峰寺

【第14問】

ちゅうせい
中世白河の文化に関わることについて、まちが間違っているものはどれですか。

- ① ^{しらかわじょうあと}白川城跡にある「^{ちゅうれつひ}忠烈碑」は^{まつだいらさだのぶ}松平定信が^{せんぶん}撰文した
- ② 『^{しらかわきこう}白河紀行』によると^{そうぎ}宗祇は^{おうにん}応仁2年(1468)に^{おとず}白河を訪れた
- ③ ^{ふとのひ}浮屠碑は、^{かしまじんじゃ}鹿嶋神社境内の西側に建てられた
- ④ ^{ひろせもうさい}広瀬蒙斎(典)は^{てん}白河結城家に関する^{しらかわゆうきけ}古文書を^{こもんじょ}複写して^{へん}編さんした

【第15問】

しらかわゆうきけ むろまち せんごく
白河結城家と室町・戦国時代について、正しいものはどれですか。

- ① ^{いしどうよしふさかきくだしあん}石堂義房書下案の内容は、南朝方として^{ゆうきちかとも}挙兵した結城親朝を
^{しょうさん}称賛するものである
- ② ^{ゆうきちかとも}結城親朝は9つの^{ぐん}郡・^{しょう}荘・^ほ保にまたがる^{けんだんしき}検断職に^{にん}任じられていた
- ③ ^{しらかわゆうきけ}白河結城家と^{こみねけ}小峰家の対立から^{えいしょう}永正の^{へん}変が起きた
- ④ ^{ゆうきよしちか}結城義親は^{おううしおき}奥羽仕置により^{りょうち}領地の一部を^{ぼっしゅう}没収された

【第16問】

下の文章の (A) と (B) に当てはまるものの組み合わせ

はどれですか。

とくがわいえやす ひでやす ゆうきそうけ
徳川家康の次男・秀康は (A) に養子に入り、結城宗家であ
る (A) はのちに (B) を名乗るようになった。

- ① A : 下総結城家 B : 松平姓
② A : 白河結城家 B : 小峰姓
③ A : 秋田結城家 B : 松平姓
④ A : 仙台結城家 B : 小峰姓

【第17問】

白河結城家時代の主な出来事について、正しいものはどれですか。

- ① 白川城 (搦目城) は結城宗広の死後に築かれたとされている
② 文明13年 (1481) の連歌の会に、連歌師・宗祇が参加した
③ 小峰城は戦国時代に築かれた
④ 天正18年 (1590)、結城義親が豊臣秀吉に所領を没
収された

【第18問】

しらかわはん
白河藩について、正しいものはどれですか。

- ① 白河藩は8家24代の大名が藩主を務めた
- ② 松平（奥平）家は3代にわたって藩主を務めた
- ③ 初代白河藩主は丹羽光重である
- ④ 寛永4年（1627）に、会津の蒲生家の領地没収とともに白河が会津から独立し、白河藩が誕生した

【第19問】

かんぼう
寛保元年（1741）に行われた白河藩が関係する三方領地替の、正しい組み合わせはどれですか。

- ① 白河藩・桑名藩・忍藩
- ② 白河藩・桑名藩・姫路藩
- ③ 白河藩・村上藩・姫路藩
- ④ 白河藩・高田藩・姫路藩

【第20問】

下の文章の（ ）内に当てはまるものはどれですか。

しらかわはん
白河藩の領地に出羽国村山郡が加わったのは藩主が（ ）の

頃である。

- ① 松平（結城）家
- ② 松平（奥平）家
- ③ 本多家
- ④ 阿部家

【第21問】

こみねじょう
小峰城について、正しいものはどれですか。

- ① ^{にわながしげ}丹羽長重が、約4年をかけて ^{だいかいしゅう}大改修を行った
- ② ^{ほんまる}本丸や ^{しみずもん}清水門は、^{えど}江戸時代から姿を変えていない
- ③ ^{ぼしんせんそう}戊辰戦争で ^{らくじょう}落城したが、^{さんじゅうやぐら}三重櫓は当時のまま残っている
- ④ 丹羽長重は、幕府の意向に ^{さか}逆らって ^{いしがき}石垣の ^{かいしゅう}改修を行った

【第22問】

こみねじょう ^{いしがき}石垣について、まちが間違っているものはどれですか。

- ① ^{こみねじょう}小峰城の ^{いしがき}石垣は、^{らかんやま}羅漢山や ^{もんじゅやま}文珠山の石材が使われている
- ② 石垣を修理する際は、^{ばくふ}幕府の許可が必要であった
- ③ ^{にのまる}二之丸東面の石垣は、これまで補修したことがない
- ④ ^{さんじゅうやぐら}三重櫓北面の石垣の一部に、不整形の石が残っている

【第23問】

下の文章の (A) と (B) に当てはまるものの組み合わせはどれですか。

白河を通る奥州街道おうしゅうかいどうの白坂宿しらさかしゆくは (A) の命令によって作られたとされ、寛政6年かんせい(1794)には、(B) が宿泊した。

- ① A : 豊臣秀吉とよとみひでよし B : 徳川家斉とくがわいえなり
- ② A : 豊臣秀吉とよとみひでよし B : 松平定信まつだいらさだのぶ
- ③ A : 織田信長おだのぶなが B : 徳川家斉とくがわいえなり
- ④ A : 織田信長おだのぶなが B : 松平定信まつだいらさだのぶ

【第24問】

奥州街道おうしゅうかいどうと宿場しゆくばについて、間違っているまちがものはどれですか。

- ① 奥州街道おうしゅうかいどうは付け替え(ルート変更)が行われた
- ② 奥州街道おうしゅうかいどうの宿場は、現在の白河市内に1つしかなかった
- ③ 白坂宿しらさかしゆくの助郷すけごうは現在の西郷村にしごうむらにも存在していた
- ④ 大名が参勤交代さんきんこうたいなどで白河に宿泊しゆくはくすることがあった

【第25問】

おうしゅうかいどう
奥州街道の順路について、正しいものはどれですか。

① ^{うつのみや}宇都宮 → ^{うじいえ}氏家 → ^{なべかけ}鍋掛 → ^{しらさか}白坂

② ^{しらさわ}白沢 → ^{おおたわら}大田原 → ^{さくやま}佐久山 → ^{しらかわ}白河

③ ^{うじいえ}氏家 → ^{おおたわら}大田原 → ^{きつれがわ}喜連川 → ^{しらかわ}白河

④ ^{しらさわ}白沢 → ^{こしぼり}越堀 → ^{なべかけ}鍋掛 → ^{しらさか}白坂

【第26問】

しらかわはん
白河藩の町と村の仕組みについて、正しいものはどれですか。

① ^{ほんびやくしやう}本百姓は ^{ねんぐ}年貢を ^{めんじよ}免除されていた

② 村では ^{ぶぎやう}奉行・^{くみがしら}組頭・^{ひやくしやうだい}百姓代の ^{むらかたさんやく}村方三役が村政を仕切った

③ ^{しらかわはんりやう}白河藩領には、^{すかがわ}白河や須賀川などの町が存在した

④ ^{おおじやうや}大庄屋は「^{ごにんぐみ}五人組」を組み、互いに ^{かんし}監視した

【第27問】

年貢の仕組みについて、間違っているものはどれですか。

- ①領主は、秋の収穫時期に年貢免状を村に渡していた
- ②すべての年貢を納めると、年貢皆済目録が発給された
- ③現物で納めることも認められていた
- ④村では年に一度、まとめて年貢を納めることとなっていた

【第28問】

下の文章の（ ）に当てはまるものはどれですか。

寛保元年(1741)に白河藩の転封が行われたとき、釜子は()

の領地になった。

- ①白河藩
- ②高田藩
- ③会津藩
- ④姫路藩

【第29問】

江戸時代の白河の町・村の年中行事について、正しいものはどれですか。

- ①白河の風習や年中行事についての記録は残っていない
- ②疫病送りは、赤飯を炊いて家内で行われていた
- ③盆踊りは、4月に行われていた
- ④城下町では7月の七夕に、団子に根芋をそえて供え物にしていた

【第30問】

下の文章の (A) と (B) に当てはまるものの組み合わせ

はどれですか。

まつだいらさだのぶ 松平定信は (A) にあった学問所を かくちょう はんこう 拡張して藩校を
せつりつ 設立した。また、なかまち はんえい ごうがく 中町に藩営の郷学「(B)」を設立し、しょみん
庶民
への教育を行った。

- ① A : 本町 B : 敷教舎 ② A : 本町 B : 立教館
③ A : 会津町 B : 敷教舎 ④ A : 会津町 B : 立教館

【第31問】

まつだいらさだのぶ 松平定信について、正しいものはどれですか。

- ① 文化芸術に 興味 を示さなかった
② 60歳で老中の首座に就任し、「寛政の改革」を行った
③ 天明の飢饉の際に、米や資金の寄付者に対し「感札」を与えた
④ 宝暦8年(1758)に松平家に生まれた

【第32問】

下の文章の () に当てはまるものはどれですか。

間引き防止のために描かれた「絹本 著色 受苦図」は ()

に所蔵されている。

- ① 常宣寺 ② 大統寺 ③ 関川寺 ④ 妙関寺

【第33問】

下の文章の (A) と (B) に当てはまるものの組み合わせ

はどれですか。

松平定信は (A) に関心があり、(A) に関する古文

書類を収録した「(B)」が編さんされた。

- ① A : 白河結城家 B : 集古十種
② A : 白河結城家 B : 白河証古文書
③ A : 丹羽家 B : 白河証古文書
④ A : 丹羽家 B : 白河古事考

【第34問】

まつだいらさだのぶ せつりつ はんこう きょうじゆ だれ
松平定信が設立した藩校の初代教授は誰ですか。

- ① ^{ほんだとうりょう}本田 東 陵 ② ^{ひろせもうさい てん}広瀬 蒙 斎 (典) ③ ^{あきやまぎよくざん}秋 山 玉 山 ④ ^{しばのりつざん}柴野 栗 山

【第35問】

まつだいらさだのぶ ちくぞう まちが
松平定信が行った庭園築造について、間違っているものはどれですか。

- ① 白河と江戸に合わせて5つの庭園を築造した
② 白河で最初に築造した庭園は、三郭四園である
③ 白河にある庭園のうち、一番広い庭園は、南湖である
④ 南湖の築造と同時に南湖開さく碑が建立された

【第36問】

まつだいらさだのぶ よ
松平定信が詠んだ次の和歌は、何について詠んでいますか。

「湖の こもかかみの 山なれや こころうつきぬ 人しなけれは」

- ① ^{かがみ やま}鏡 の 山 ② ^{きょうらくてい}共 楽 亭 ③ ^{ちよ つつみ}千世の 堤 ④ ^{せき みずうみ}関の 湖

【第37問】

ぼしんせんそう
戊辰戦争と白河について、まちが間違っているものはどれですか。

- ① けいおう 3年（1867）、こみねじょう 小峰城は城主不在であった
- ② ぼしんせんそうぼつぽつ あいづはん しんせいふ こみねじょう
戊辰戦争勃発後、会津藩は新政府の領地となっていた小峰城を
せんりょう
一度占領した
- ③ しらさか いなりやま たていしやま
西軍は白坂から稲荷山、立石山の二方向に分かれて進軍した
- ④ しらかわぐち ししょうしゃ
白河口の戦いは、両軍合わせて1,000人以上の死傷者が出た

【第38問】

ぼしんせんそう
戊辰戦争後まもなく地元 しんちょう 新町（いちばんちょう 一番町～くばんちょう 九番町）の人々が「戦死
ぼ
墓」の文字を きざ 刻み こんりゆう 建立した墓は、何藩の墓ですか。

- ① さつまはん ② あいづはん ③ ちょうしゅうはん ④ たなぐらはん
① 薩摩藩 ② 会津藩 ③ 長州藩 ④ 棚倉藩

【第39問】

まつおばしょう
松尾芭蕉について、まちが間違っているものはどれですか。

- ① みちのくに向けて、弟子の かわいそら 河合曾良とともに江戸を旅立った
- ② はたじゆく に宿泊した日に「しょうじもど 庄司戻しの さくら 桜」を訪れている
- ③ しなののくにしもくわばらむら 下桑原村（ながのけんすわし 長野県諏訪市）の生まれである
- ④ しんしらかわえき 新白河駅東口正面に まつおばしょう 松尾芭蕉の像が立っている

【第40問】

まつおばしろう
松尾芭蕉が詠んだ次の句の()に当てはまるものはどれですか。

西か東か 　　まず
先早苗にも ()の音

- ①風 ②鳥 ③我^{われ} ④旅

【第41問】

きんせい
近世の白河の文化について、正しいものはどれですか。

- ①江戸画壇の大家である垂^あ欧^お堂^{どう}田^{でん}善^{ぜん}は、松^{まつ}平^{ひら}定^{さだ}信^{のぶ}の側近であった
- ②松^{まつ}平^{ひら}定^{さだ}信^{のぶ}の時代以前の作品や資料が多く残っている
- ③白^{はく}雲^{うん}は「集^{しゅう}古^こ十^{じゅう}種^{しゆ}」の編^{へん}さん^{さん}に携^{たず}わ^さった画家である
- ④星^{ほし}野^の文^{ぶん}良^{りょう}は「十^{じゅう}六^{ろく}善^{ぜん}神^{じん}の図^ず」を^{えが}描^がいた

【第42問】

あべけ　　かろう　　かわかつけ　　いせものがたり　　さいぎょうものがたりずびょうぶ
阿部家の家老である川勝家に生まれ、「伊勢物語・西行物語図屏風」

えが
を描いた画家は誰^{だれ}ですか。

- ①加^か藤^{とう}千^ち浪^{なみ} ②星^{ほし}野^の文^{ぶん}良^{りょう} ③中^{なか}島^{じま}山^{さん}麗^{れい} ④高^{たか}久^{くりゅう}隆^こ古

【第43問】

下の文章の（ ）に当てはまるものはどれですか。

明治^{めいじ}9年（1876）の8月21日に若松^{わかまつけん}県、（ ）、福島^{ふくしまけん}県

の3県が統合し、福島^{ふくしまけん}県となった。

- ① 磐前^{いわさきけん}県 ② 泉^{いずみけん}県 ③ 中村^{なかむらけん}県 ④ 磐城平^{いわきたいらけん}県

【第44問】

教育^{せいど}制度と各地の学校について、間違っているものはどれですか。

- ① 白河^{くらべいし}地域で初の小学校は双石^{くらべいし}小学校である
- ② 明治^{めいじ}8年（1875）に創立^{そうりつ}した高萩^{たかはぎ}小学校は現在の関^{せき}辺^べ小学校である
- ③ 明治^{めいじ}20年（1887）に上野出島^{かみのでじま}小学校と下野出島^{しものでじま}小学校が統合^{とうごう}して小野田^{おのだ}小学校ができた
- ④ 大信^{たいしん}地域の小学校は昭和^{しょうわ}47年（1972）に2校となった

【第45問】

白河^{うまいち}の馬市について、正しいものはどれですか。

- ①春には「せり市(競^{きょうばい}売)」と「馬市(売り手と買い手の直接^{ちよくせつこうしょう}交渉)」が行われた
- ②馬市は大正^{たいしょう}3年(1914)から町^{ちょうえい}営となった
- ③全国に馬を供給^{きょうきゅう}する軍馬補充部^{ぐんばほじゅうぶ}が泉崎^{いずみざきむら}村に設けられていた
- ④大正^{たいしょう}期から昭和^{しょうわ}初期にかけて馬の出荷数は、年間10万頭を越^こえていたといわれている

【第46問】

白河に鉄道^{てつどう}が開通^{かいつう}した当時、現在の白河市内に駅^{えき}はいくつありましたか。

- ①1つ ②2つ ③3つ ④4つ

【第47問】

下の文章の()に当てはまるものはどれですか。

白河の近代交通について、大正^{たいしょう}期に線路の敷設^{ふせつ}工事がほぼ完成したにもかかわらず開業しなかった「磐城^{いわきてつどう}鉄道」は、白河と()を結ぶ予定であった。

- ①磐城^{いわき} ②棚倉^{たなぐら} ③石川^{いしかわ} ④常陸^{ひたち}

【第48問】

近現代に活躍した人物について、正しいものはどれですか。

- ① 関根 正 二の作品「姉 弟」は福島県立美術館に所蔵されている
- ② 福田利 秋は「馬の画家」として名をあげた
- ③ 山下 りんはフランス人形作家として活躍した
- ④ 長谷部 英 一は第9回文展に「死を思う日」で初入選を果たした

【第49問】

白河の合併のあゆみについて、正しいものはどれですか。

- ① 明治15年（1882）に白河町と大沼村が合併した
- ② 昭和24年（1949）時点の大屋村は西白河郡に含まれていた
- ③ 白坂村は、小田川村の次に白河市と合併した
- ④ 昭和30年（1955）に旗宿・関辺が白河市に編入した

【第50問】

下の文章の（ A ）と（ B ）に当てはまるものの組み合わせ

はどれですか。

大正^{たいしょう}11年（1922）、白河^{ゆうし}の有志は（ A ）に深い敬意^{けい いだ}を抱

いていた実業家^{しぶさわえいち}渋沢栄一に働きかけ、（ B ）を作った。

①A：松平定信^{まつだいらさだのぶ} B：南湖開さく碑^{なんこかい ひ}

②A：松平定信 B：南湖神社^{なんこじんじゃ}

③A：丹羽長重^{にわながしげ} B：南湖神社

④A：丹羽長重 B：南湖開さく碑